

各位

上場会社名 太洋物産株式会社
代表者 代表取締役社長 柏原 滋
(コード番号 9941)
問合せ先責任者 執行役員 総務部ジェネラルマネージャー 宮内 敏雄
(TEL 03-5333-8080)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,220	△362	△444	△448	△37.28
今回修正予想(B)	20,290	△434	△530	△508	△42.34
増減額(B-A)	△931	△72	△85	△60	
増減率(%)	△4.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	24,525	127	73	70	6.00

(注)当社は平成28年7月20日払込みによる第三者割当増資を実施したことにより発行済株式数が1,548,000株増加しております。上記、「1株当たり当期純利益」につきましては、第三者割当増資後の発行済株式数(自己株式数を除く)を加味した期中平均株式数により「前回発表予想」、「今回修正予想」を算出しております。

修正の理由

当社は平成28年9月期事業年度におきまして、当社の主要商材である鶏肉は円高の影響等により、需要に比して輸入量が増加し、国内在庫も高水準のまま推移したことから市場価格の低迷が続きました。牛肉におきましては、海外の産地価格が高騰し、平成28年9月期事業年度末に向け販売量が伸びなかったことから、取扱数量・売上高とも減少し、売上高が202億90百万円(前事業年度比 17.2%減)となりました。このような事業環境の中で、鶏肉では当期に発生したクレーム代金の入金処理が、当会計期間内にできなかったこと、総合食品チームで取り扱う牛肉では特定部位の販売で一時的な赤字販売を余儀なくされたこと等で、営業損失4億34百万円(前事業年度は 営業利益1億27百万円)、経常損失5億30百万円(前事業年度は 経常利益73百万円)、当期純損失5億8百万円(前事業年度は 当期純利益70百万円)、純資産が△35百万円となることから、平成28年8月9日公表の平成28年9月期業績予想を修正し、売上高を202億90百万円、営業損失4億34百万円、経常損失5億30百万円、当期純損失5億8百万円とさせていただきます。

(注)本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上